

## 私立大学図書館協会 2010年度東地区部会総会 議事要録

日 時:2010年6月11日(金) 10:00~11:50

会 場:明星大学 大学会館3階会議室

開会の辞	司会者(会場校) 明星大学図書館	矢部 暁一
開会の挨拶	部会長校 青山学院大学図書館長	山本 吉宣
挨拶	会長校 関西大学図書館長	北川 勝彦
挨拶	会場校 明星大学図書館長	阿部 克己
議長選出	司会者(会場校) 明星大学図書館	矢部 暁一
開会宣言	議長 獨協大学図書館	羽田 洋一

開会の辞、挨拶に続き議長の選出が行われ、議長が開会を宣言した。

議長より部会総会に先立ち、出席校が会則(私立大学図書館協会会則第24条)の定足数に達し部会総会が成立した旨の報告があり、議事進行に入った。

<部会成立状況>(6月11日 10:00時点)

加盟校数 :259校

(部会成立に必要な校数は259校の過半数=130校以上)

出席校 :79校

委任状提出校 :156校

合計 :235校

引き続き、新規加盟申請のあった下記3校の紹介がなされ、拍手で了承された。

なお、加盟申請3校については、9月に西南学院大学で開催される私立大学図書館協会総会にて承認された後、正式加盟になる旨の報告があった。

横浜美術大学(2010年5月14日受理) 出席

東北文教大学(2010年5月17日受理) 欠席

仙台大学 (2010年5月25日受理) 欠席

### 議 事

#### I 報告事項:

議長より、全ての報告事項の報告の後に、質疑応答に入りたい旨の提議があり、了承された。

1. 2009年度 東地区部会会務報告及び研究部活動報告

部会長校青山学院大学(添田)より資料(p.5-7)に基づき、2009年度東地区部会会務報告があった。引き続き、研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より、資料(p.8-11)に基づき、研究部活動について報告があった。

2. 2009年度 協会関係会務報告

部会長校青山学院大学(添田)より、資料(p.12-24)に基づき、協会会務報告、ならびに委員会報告として協会賞審査委員会、研究助成委員会、国際図書館協力委員会、及び協会ホームページ委員会の報告があった。引き続き、資料(p.24-27)に基づき、2009年度協会関連事項報告として国公立大学図書館協力委員会関連、日本図書館協会関連、及びその他後援・共催事項についても併せて報告された。

3. 2010年度協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

部会長校青山学院大学(添田)より、資料(p.28-30)に基づき、2010年度役員校および委員会、協会関連団体委員について報告があった。

4. 私立大学図書館協会組織図

部会長校青山学院大学(添田)より資料(p.31)に基づき、私立大学図書館協会組織図について報告があった。

以上の報告を受け質疑応答に移ったところ、質問はなかった。

議長から、拍手をもって承認に代えたいとの提議があり、異議なく報告事項は承認された。

II 協議事項:

議長より、協議事項については2009年度決算報告関係と2010年度事業計画・予算関係とに分けて協議していきたい旨の提議があり、了承された。

1. 2009年度東地区部会決算報告及び監査結果

部会長校青山学院大学(添田)より、資料(p.35)に基づき、2009年度東地区部会決算報告の説明があった。

2. 2009年度東地区部会研究部決算報告及び監査結果

研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より、資料(p.36)に基づき、2009年度東地区部会研究部の決算報告の説明があった。

1. 2. を受けて、監事校中央大学（荒木）より、東地区部会決算および東地区部会研究部決算について監査の結果、両決算ともに適正に執行されているとの監査結果が報告された。

以上の説明を受け質疑応答に移ったところ、質問はなかった。

議長から、協議事項の承認には出席校の3分の2以上の賛成が必要であること、ならびに拍手をもって承認に代えたいとの提議があった。

以上、協議事項1. 2. について、拍手で了承された。

引き続き議長より、2010年度事業計画案・予算案について協議を行う旨説明があった。

### 3. 2010年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)

部会長校青山学院大学(添田)より、資料(p.37-38)に基づき、2010年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)について説明があった。

### 4. 2010年度東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)

研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より、資料(p.39-40)に基づき、2010年度東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)について説明があった。

以上の報告を受け質疑応答に移った。

質問:東地区部会事業計画の(4)相互協力活動の推進とあるが、具体的な計画はあるか。

回答:図書館間の情報交換及び協力活動の推進の場を「館長会」としているので、館長会が該当する。

議長から、拍手をもって了承に代えたいとの提議あり、協議事項3. 4. について、拍手で採択された。

## Ⅲ 承合事項

提出なし

## Ⅳ 懇談事項

提出なし

## Ⅴ その他

会長校関西大学(金)より、別紙配付資料に基づき、2010年度事業計画における新たな

研究助成および研修補助である、「海外図書館事情調査」ならびに「海外認定研修」について広報があった。

以上の広報に対して、質疑応答があった。

質問：現在、多くの図書館は正規・非正規等条件の違う人材で構成されているが、海外認定研修補助の対象はどの範囲か。

回答：原則は正規職員と考えているが、9月の総会までに検討して提示したい。

以上、全ての議事が終了し、議長が閉会を宣言した。

以 上